

シリーズ⑥⑥ ふるさと 笠間に生きる人たち

かさま 市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体などを紹介します。掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡下さい。



市民憲章運動推進第46回全国大会の様子



瀬畑 洋子(代表者)より

「住みよいまち 訪れてよいまち 笠間」をめざして活動している笠間市民憲章推進協議会のメンバーを中心に、全国大会笠間大会を開催するため平成22年7月、実行委員会を設立しました。

全国大会を開催するにあたり、東日本大震災の影響で会場に予定していた施設等も大きな被害を受け、開催が危ぶまれた時期もありました。

しかし、この未曾有の事態を乗り越え、明るく住みよいまちを取り戻すために、「人を育む～ひとが歴史をつくり 未来へつなぐ～」という大会テーマのもと、復興をめざして開催を決意しました。

市民憲章運動推進 第46回全国大会笠間大会を終えて

笠間大会は、市内で活動している多くの団体がボランティアスタッフとして参加しました。開催までには、何度も実行委員会等の会議を重ねて内容を検討しました。また、不足している財源を補うため、自ら市内企業等に掛け合い、協賛を募り実施にこぎつけました。

大会前日の準備から、当日の運営、そして後片付けと大会に携わったスタッフは総勢253名。全国大会会場の笠間公民館や交流交歓会会場の稲荷神社稲光閣に各担当が分かれ、朝早くから、夜遅くまで、円滑に運営するためにみんなが責任をもって取り組みました。

笠間大会のテーマでもある「人」の力によって、手作りの心ある大会とし、全国から参加した方々をもてなしました。この大会を終え、成し遂げた「人」の力を強く感じました。そして、この大会が今後の市民憲章運動の推進と、更には、今回の経験・交流がひとつのきっかけとなり、震災からの復興や新たなまちづくりにつながることを期待しています。

改めてご協力いただいた関係各位に心から感謝申し上げます。

市民憲章運動推進 第46回全国大会 笠間大会実行委員会

代表者 瀬畑 洋子 (美原)
設立 平成22年
会 員 34人



前日準備 (会場周辺ゴミ拾い)



スタッフ打合せの様子



大会受付会場



まちづくり事例発表
市内団体パネリスト